



(証券コード: 4973)

2016年3月期 第1四半期決算説明資料



決算の概況

2016年3月期 第1四半期の概況

電子部品業界の状況

- 電子部品業界におきましては、昨年秋発売のハイエンドスマートフォンが販売好調でこれが下支えし、これらに搭載される半導体や電子部品の需要が増加しました。また、サーバーや車載用の電子部品も需要は堅調に推移しました。一方、パソコンや薄型テレビの需要は伸び悩み、生産調整の局面も見受けられました。

当社決算の概況

- ハイエンドスマートフォン向けや車載向けマイクロコネクタ用硬質金めっき薬品は技術的な優位性から販売は好調に推移しました。また、車載向けなどのリードフレーム用パラジウムめっき薬品についても販売は好調に推移しました。
- メモリ基板向けワイヤボンディング用純金めっき薬品については需要が増加し、減少傾向からやや、増加傾向に転じております。一方半導体搭載基板向け金めっき薬品については薄膜化の影響を受け薬品の使用量が減少した事により、販売は前年より減少しました。

2016年3月期 第1四半期の概況

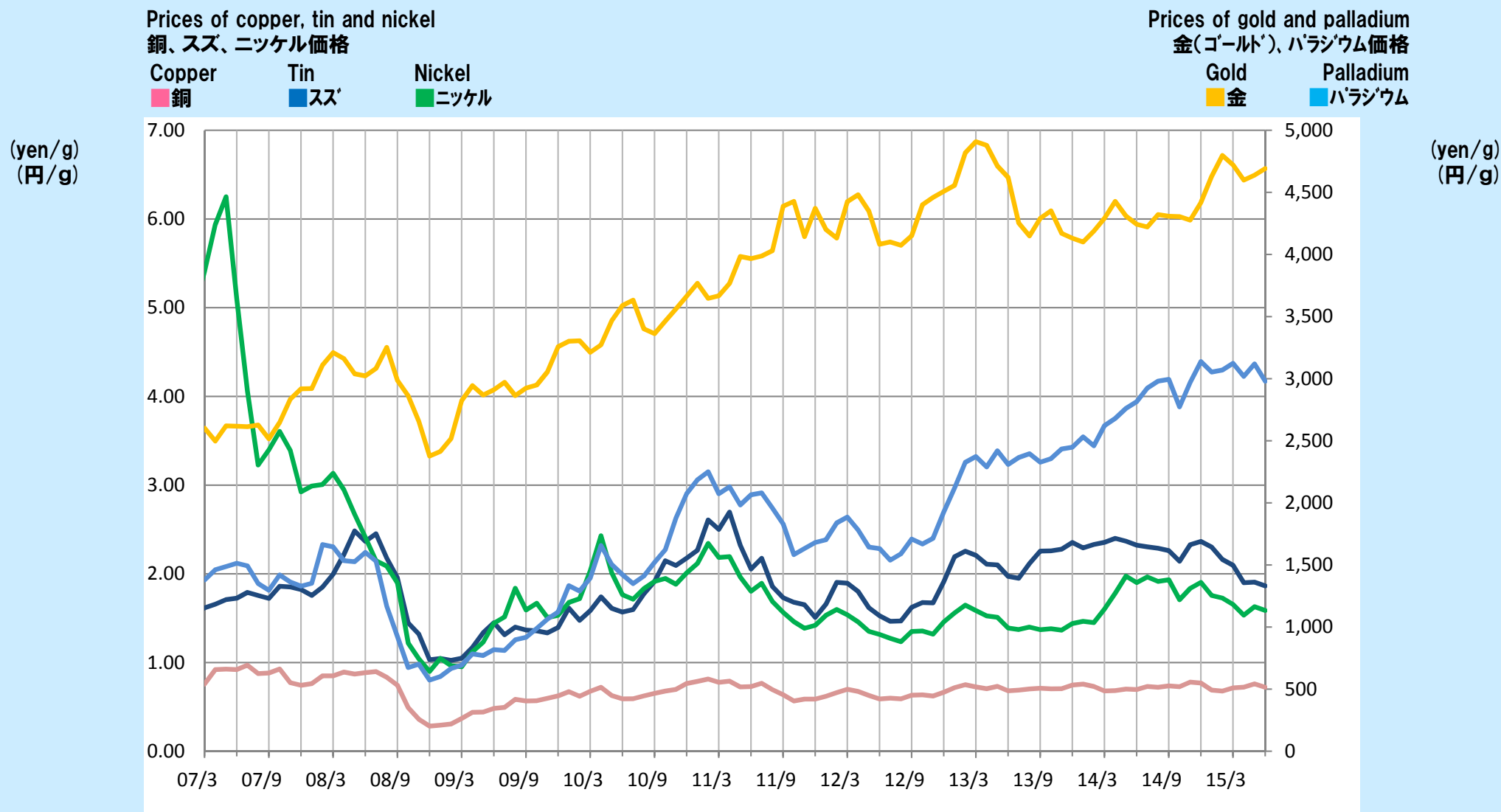
(単位:百万円、%)

決 算 期	2015/3期 1Q	2016/3期 1Q	前年同期比
売 上 高	2,339	2,528	8.1
売 上 総 利 益	547	507	△7.4
販 管 費	232	242	4.4
営 業 利 益	315	264	△16.3
経 常 利 益	343	308	△10.4
税 引 前 純 利 益	355	308	△13.0
純 利 益	240	212	△11.6

メタル相場

Historical metal prices

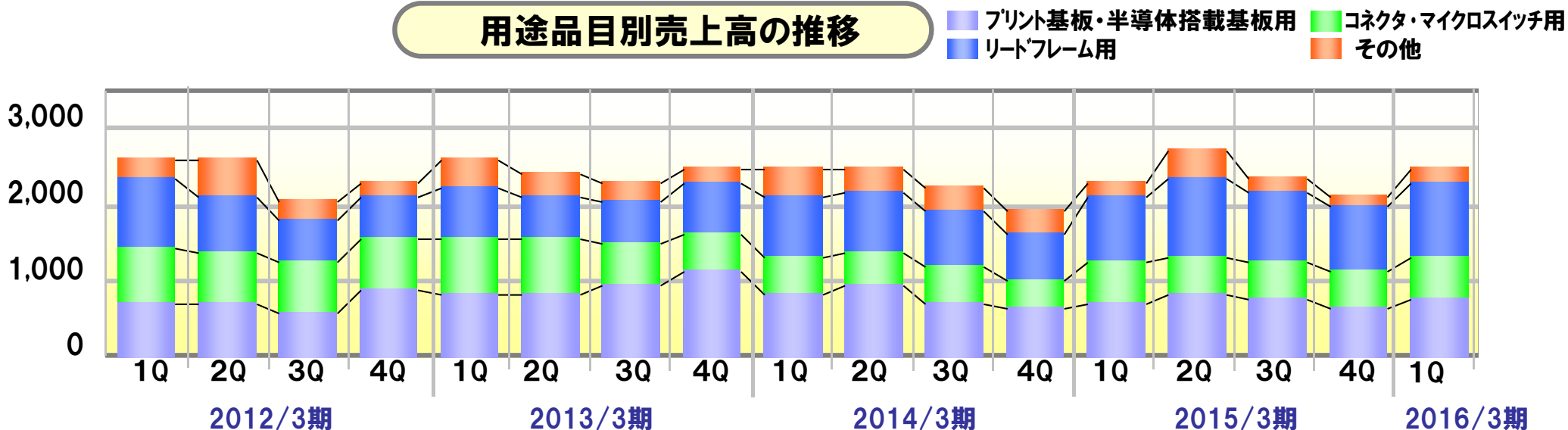
メタル相場推移



用途品目別および地域別売上高の推移

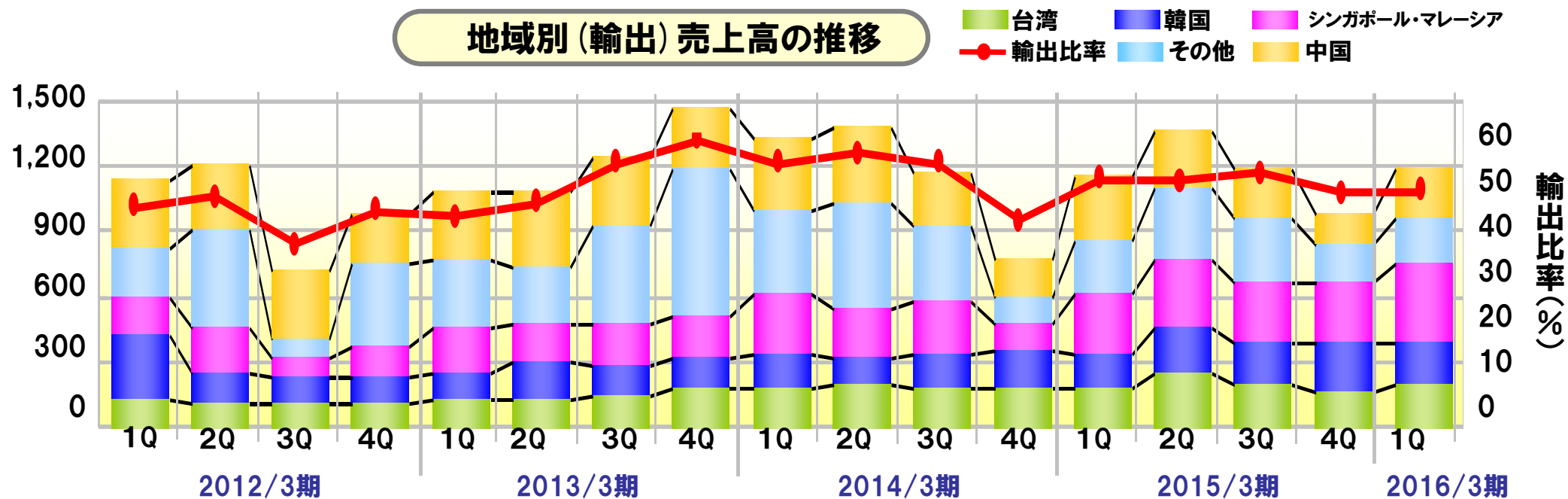
用途品目別売上高の推移

売上高(百万円)



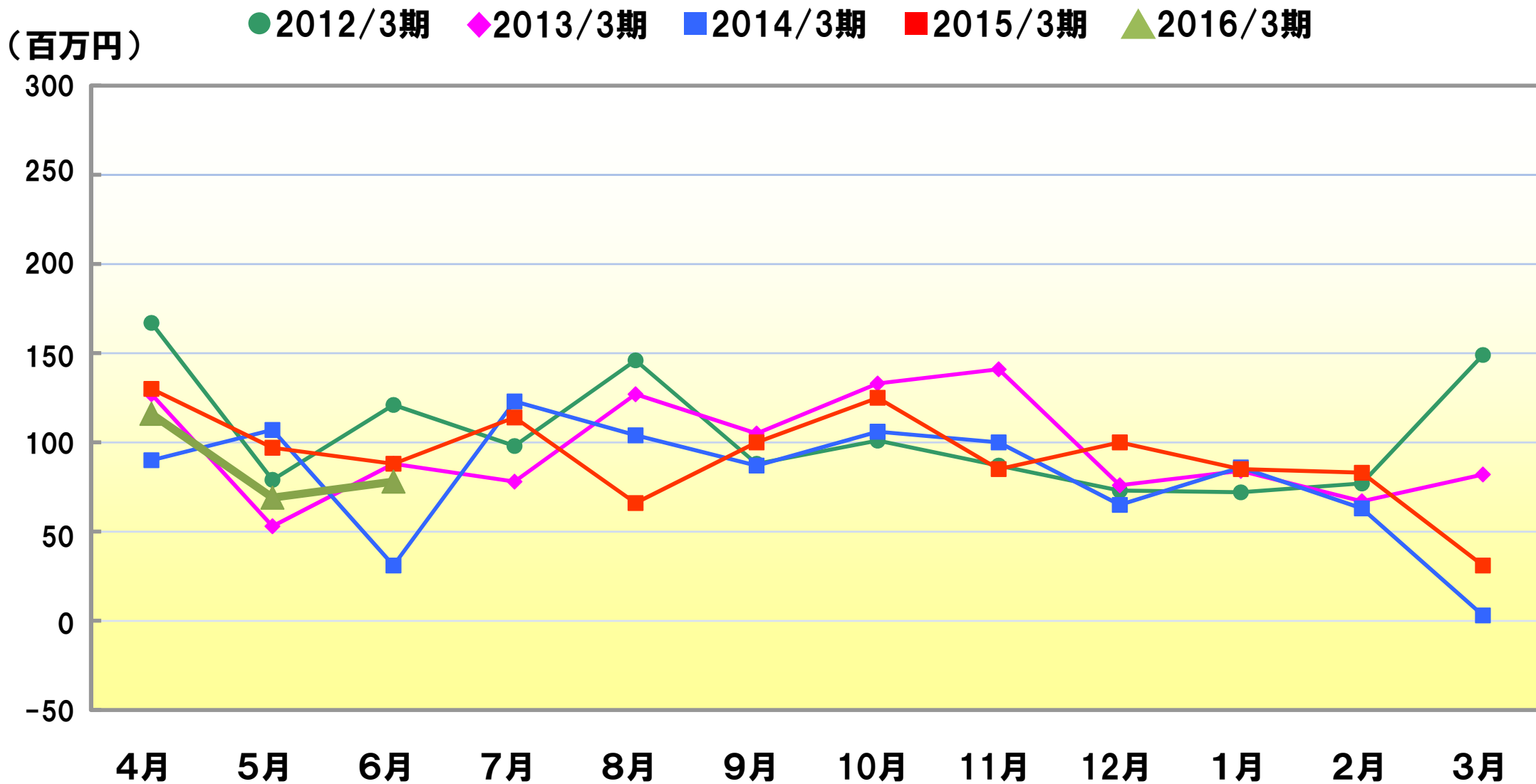
地域別(輸出)売上高の推移

輸出高(百万円)

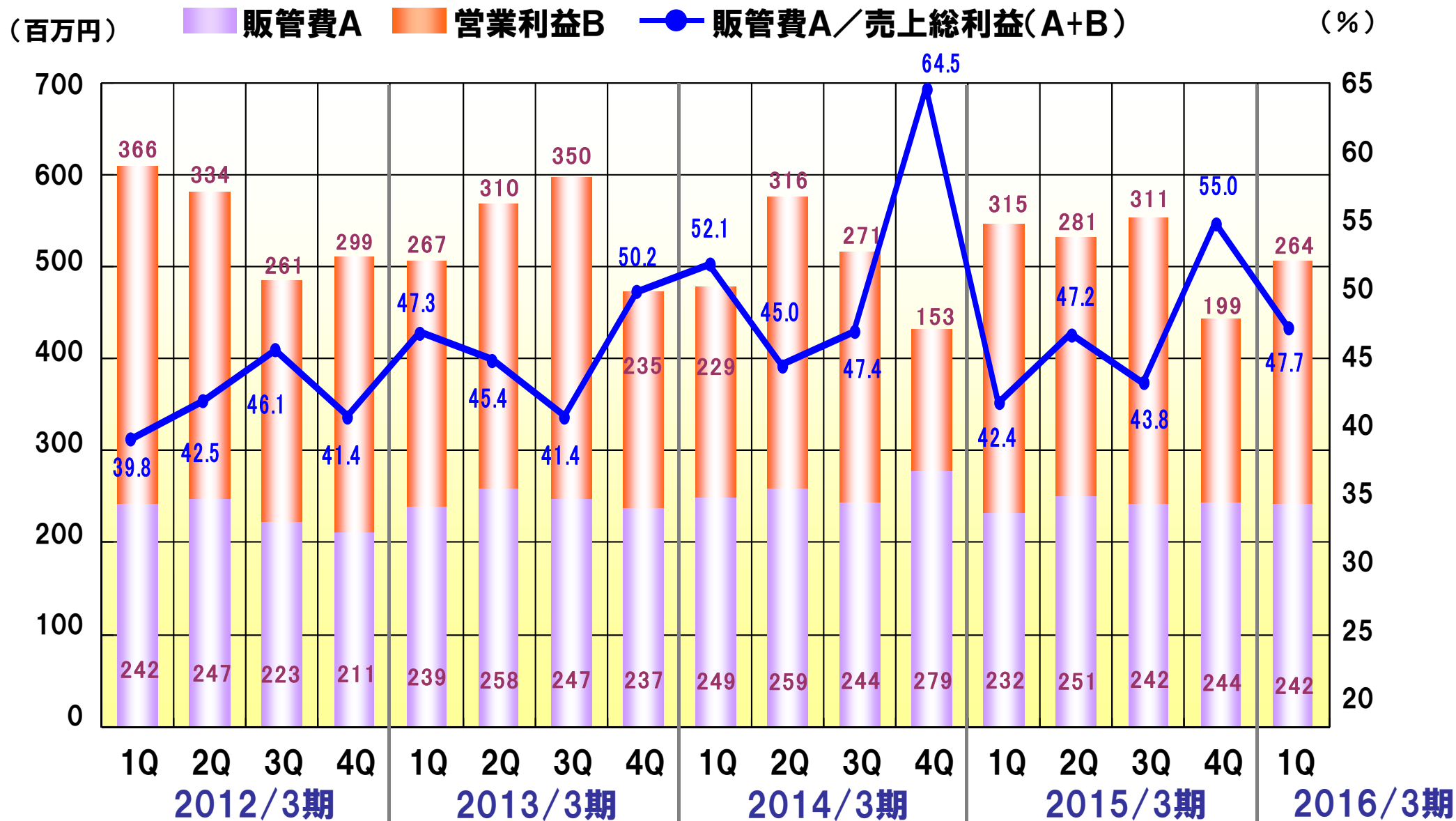


輸出比率(%)

営業利益の推移(5ヶ年)



販売管理費および営業利益の推移



貴金属めっき薬品のラインアップと新製品

めっき方式		用途	製品ラインアップ
電解	純金 (99.99%以上)		TEMPERESISTシリーズ (厚膜めっき) ICパッケージのはんだ接続、ワイヤーボンディング用 EX フレキシブル基板対応 FX
	硬質金 (金合金)		OROBRIGHTシリーズ (局所めっき) コネクタ、フレキシブル基板の接続用 HS (Co合金) マイクロコネクタ対応 BAR7 (Co合金)、 BAR (Ni) (Ni合金)
	電解Pd		PALLABRIGHTシリーズ (薄膜めっき) リードフレーム用 SST-L PPF薄膜化対応 NANO2
無電解	置換金		IM-GOLDシリーズ (薄膜めっき) 携帯基板のACF接続、はんだ接続用から 新分野へ スマートフォン対応 IB2、CN-I、 IB2X、OM2
	還元金		NEO GOLD (厚膜) から HY-GOLD (薄膜) へ サーバーやデスクトップPC向け MPUパッケージ用 NEO GOLD、 HY-GOLD
	還元Pd		NEO PALLABRIGHTシリーズ (薄膜めっき) スマートフォン等のCSPパッケージ用 ネオパラブライ ト、 ネオパラブライ ト2

注意事項・免責事項

当該資料で用いられている業績予想ならびに将来予測は、いずれも当社の事業に関連する業界の動向についての見通し、国内および諸外国の経済状況、ならびに為替レートの変動、その他の業績へ影響を与える要因について、2015年6月時点で入手可能な情報をもとにした予想を前提としています。

これらは、市況、競争状況、新製品およびサービスの導入およびその成否、ならびに情報通信関連産業の世界的な状況を含む多くの不確実な要因の影響を受けます。よって、実際の業績は配布資料および決算説明で用いる予想数値とは、大きく異なる場合があることをご了解いただきますようお願い致します。

この資料の著作権は日本高純度化学株式会社に帰属します。いかなる理由によっても、当社に許可なく資料を複製・配布することを禁じます。

お問い合わせ先

TEL. 03-3550-1048 FAX. 03-3550-1006

経営企画部

ir@netjpc.com <http://www.netjpc.com>